

旧厚見郡下佐波村神仏分離に関する史料

(青木久太郎家文書

岐阜県歴史資料館蔵)

覚

八幡宮御厨子

明治元戊辰歳十月於

岐阜美江寺大門指物師

兵助ニ

注文いたし今日迄之

御神体は仏像ニ付御厨子

ヲ二ツ注文シ候て仏像之分は

後え入前え

八幡宮之ヲ入候

但此御神体ハ御社之内ニ

二体在之候ニ付是ヲ奉称

八幡宮候誠古キ御神体

也

右ニ付き青木久兵衛川瀬太市

勘右衛門之三人行候て御厨子

ニツ

にて五両之筈にて相渡候其外

金物ハ加納六町目かさり屋へ

式両老分にて久兵衛注文致ス

手付代金共不残久兵衛

取替

宮遷は明治二己巳年

二月九日吉祥ニ付御厨子ニ

奉遷候仏像之儀ハ寺ニ預ケ

在之候間拙宅え御遷シ申候て

夜九ツ時分ニ宮之社え奉遷候

青木久兵衛扣

御厨子裏書付覚

八幡太神 佐波三郷

惣社

明治記元戌辰年
十二月吉祥二付 御厨子
奉再興候

佐波主郷
惣氏子中

右之通り式ツ共ニ裏ニ
認置候 青木久兵衛
八幡宮御台座之裏ニも
委ク記置候

《関連資料》

覚

一 金五両 御宮

式社

内金式両受取申候

九月十六日

美江寺門前
指物師兵助

青木久兵衛様

おぼへ

一 金式両 神社金物

壺分 代

右之通り慥ニ受取申候

辰

十二月十七日 かざりや

佐兵衛

青木久兵衛様

※ 翻刻にあたっては、変体仮名および助詞に用いられている「而」は平仮名書きとした。
また旧字体は新字体に改めた。